

全国57校の高専の中で最大規模 未来のエンジニアを育成

高松市と三豊市に2つのキャンパスを構える香川高専は、7学科2専攻の学生数が約1,500名と、全国57校の高等専門学校の中でも最大規模を誇る学校です。中学校卒業後に入学してからの5年間で、機械や電気、情報、工学などの基礎知識や応用力を身につけ、複合的な科学技術の進化に対応できる力を育てます。2019年度より数学の新しい指導方法や地域の課題を解決する授業、

高松キャンパス▼ 学科横断型の複合教育を盛り込んだ新カリキュラムを導入しています。一方、本科卒業後はより高度な科学技術教育を学べる2年制の専攻科を両キャンパスに設置。専攻科修了後は大学卒業と同じ「学士(工学)」の学位を取得可能です。



National Institute of Technology (Kosen),
Kagawa College

お問い合わせ先:
高松キャンパス/香川県高松市勅使町355
詫間キャンパス/香川県三豊市詫間町香田551
電話番号/087-869-3811
ウェブサイト/https://www.kagawa-nct.ac.jp/

- 学科紹介
- 機械工学科
 - 電気情報工学科
 - 機械電子工学科
 - 建設環境工学科
 - 通信ネットワーク工学科
 - 電子システム工学科
 - 情報工学科
 - 創造工学専攻
 - 電子情報通信工学専攻

香川高等専門学校



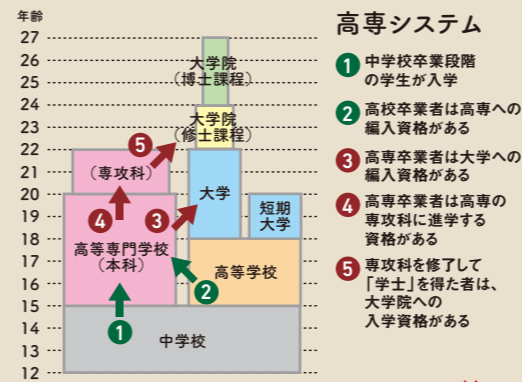
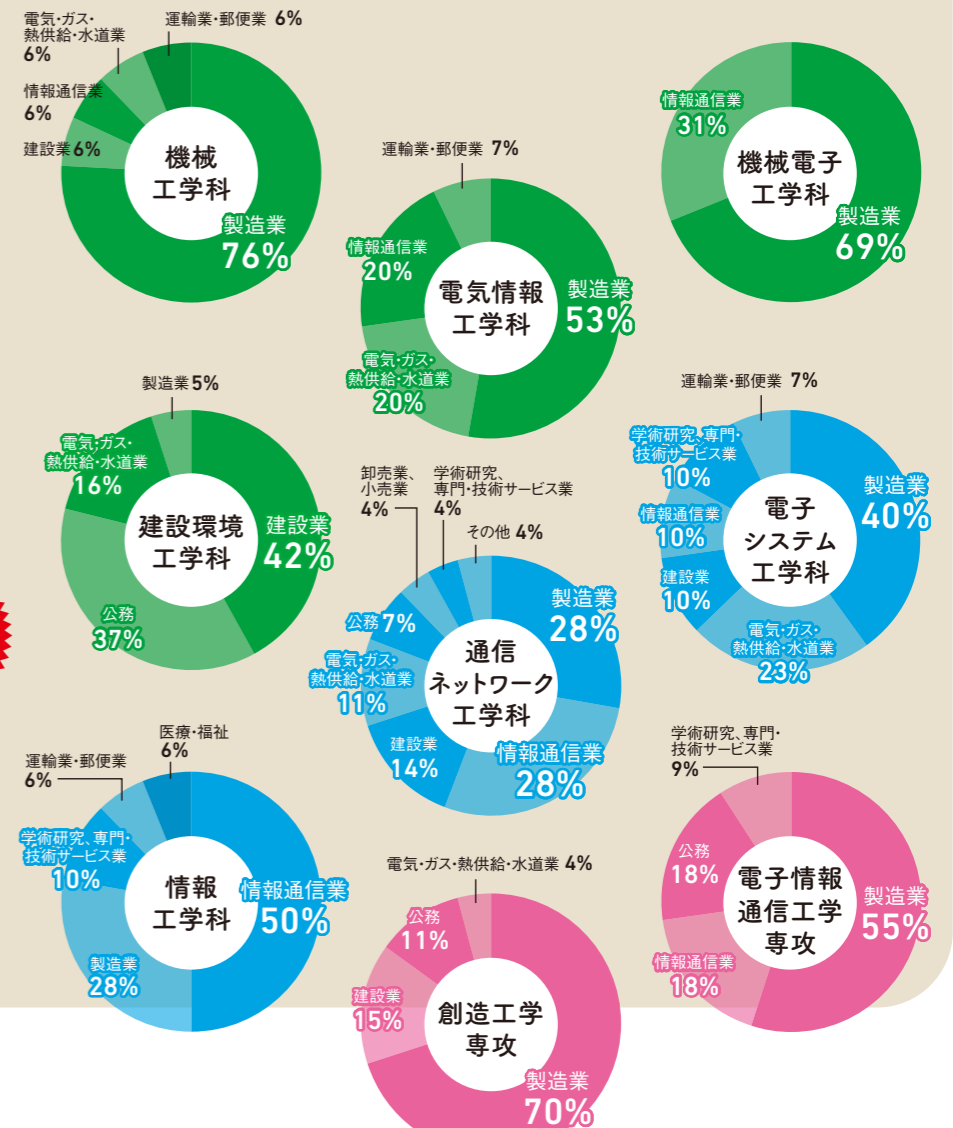
出身都道府県

2021年5月時点

香川県	1,380人	大阪府	7人	高知県	1人
岡山県	91人	兵庫県	6人	秋田県	1人
徳島県	40人	広島県	3人	東京都	1人
愛媛県	7人	静岡県	2人	滋賀県	1人
				福岡県	1人
				佐賀県	1人
				外国	8人

学科別卒業後の主な進路

2020年度卒業生



地域イノベーションセンター みらい技術共同教育センター

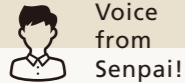


地域連携のベースとなる 2つの教育研究施設

走査型プローブ顕微鏡やプラズマCVD装置など、高度な研究機器が設置された高松キャンパスの「地域イノベーションセンター」、詫間キャンパスの「みらい技術共同教育センター」。地域と連携した共同研究や企業、社会人、小中学生の教育支援を通じて地域貢献を行っています。学外も利用でき、学校と地域をつなぐ拠点となっています。



在校生の声



Voice from Senpai!

電子情報通信工学専攻1年生
若山 稜太
多度津町出身
自分でゲームが作りたいと思って情報工学科に入学しました。授業では、C言語やJavaなどのプログラミング言語を学んで計算機や簡単なゲーム等を作成しました。また、実験ではマイコンの扱いを学んだり、Unityというソフトで3Dゲームを作成したりしました。本科卒業時点で、簡単なプログラムなら自由に作れるようになりました。

Feature & News, Reports and more...

キャリア支援

積極的な国際交流でグローバルに活躍できる技術者をめざす

韓国、台湾、フランスなど13校の大学と学術交流協定を結び、海外への語学研修や国際セミナーへの参加、留学生の受け入れなど国際交流を活性化しています。人事担当者やOBによるキャリア支援では、履歴書の作成や面接・実技などの講座を実施。毎年高い就職率を維持しています。



産学協同

地域連携プロジェクトや最新の教育設備で学生主体の学びを実践

自治体や企業と連携して地域課題に取り組むPBL(ブレ研究/研究基礎)を開講。テーマの一部が報道で取り上げられるなど高評価を受けています。多くの授業にアクティブラーニングを導入し、双方向型プロジェクトや無線LANを設置するなど学生主体の教育に合わせた環境を整えています。



なりたい自分になるための取り組みとサポート